

ろうさいの森

Vol. 163 4月号



撮影：病院長 森田 明夫

新任院長からのご挨拶



病院長 森田 明夫
(もりた あきお)

皆様こんにちは、新しく当院の院長に就任しました森田明夫と申します。大学・市中病院などで40年臨床を中心に、研究、教育もしてまいりました。中でも9年間は米国で日々臨床に明け暮れる毎日でした。Mayo Clinicという米国の片田舎の街Rochesterにありながら患者満足度規模とも米国随一の病院で、その病院の標語は「The needs of the patient come first. (患者第一)です。企画と努力で病院が光輝けることを体感しました。労災病院も決して良好な立地とは言えませんが、病院職員一同皆様と我々が「命の輝きを共有できる病院」を目指して努力しています。今後地域に根ざした信頼できる高度で優しく着実な医療と勤労者医療・健康支援を提供してまいります。何卒よろしくお願いたします。

院長略歴・資格

1982年東京大学医学部卒
脳神経外科専門医 (日本、米国)
脳卒中専門医、脳卒中外科技術指導医
趣味…料理、旅行、写真、絵画、陶芸、その他

個人ホームページはこちら
(ブログもあります)



腹部のヘルニアについて

皆さんは「ヘルニア」と聞いてどんなことを思い浮かべますか？「ヘルニア」とは臓器や組織の一部または全部が本来あるべき正常な位置から脱出している（突き出ている）病気の総称です。脱出している部位によって鼠径ヘルニア（脱腸）、椎間板ヘルニア、脳ヘルニア、腹壁癒痕ヘルニアなどがあります。今回は「外科・消化器外科」で診察・治療の対象となる2種類の「ヘルニア」・・・足の付け根がポッコリ膨らむ「鼠径ヘルニア」と、お腹の手術を受けた際の傷の一部がポッコリ膨らむ「腹壁癒痕ヘルニア」のお話をします。

日常生活で気がつくきっかけ・症状

足の付け根（鼠径部）にピンポン玉くらいの大きさのポコッとした出っ張りや寝たり横になったりすると引っ込む。あるいは、外科・婦人科・泌尿器科で手術をした際の傷の一部分が出っ張ってきた、など。患者さんの中には、入浴の際に偶然膨らんでいるのに気づいたり、立位や歩行時の違和感で気づくこともあるようです。

対応

まずは、当院の外科・消化器外科を受診してください。診断はさほど難しくありませんが、状況に応じてCT検査を行うことがあります。

放置していいか？

横になれば引っ込んでしまい、出ている痛みがなく、日常生活に支障がない場合はそのまま経過をみることもできますが、多少でも痛みがあったり、日常生活に支障がある場合は外科外来を受診して担当医と相談してください。

*特に横になっても戻らなかつたり、戻そうとしてもなかなか戻らないような場合は「ヘルニアの嵌頓」といって緊急に対応しないてはならないことがあるので、放置せずすぐに病院にご連絡ください。

治療法

患者さんの病歴にもよりますが、当院では手術痕が小さく、体への負担の少ない腹腔鏡によるヘルニア修復術を第一選択にしています。多くの患者さんが手術を受けて2〜3日後には退院しています。



ろうさいの森

Vol. 164 5月号



撮影：病院長 森田 明夫

看護週間が始まります

看護週間とは、看護の心、ケアの心、助け合いの心を老若男女問わずだれの心にも育つことを目指し、活動する期間のことです。

これは「クリミアの天使」とも呼ばれ、病院・看護施設の創設・改善に努力し看護婦の教育制度を整えたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日が5月12日であったことに由来します。

そこで、当院では5月12日から5月18日を看護週間とし、職員の家族が描いた「家族の絵」や「心に残った看護エピソード」を正面玄関にて掲示いたします。

また、下記の日程で「出張健康相談」を行いますのでぜひお越しください。

昨年度の様子



～出張健康相談日程～

【日時】

5月16日（木）
13：30～16：00

【会場】

大森東特別出張所
2F 大会議室

【内容】

- 身長・体重測定
- 血圧測定
- 健康相談

【問合せ】

03-3742-7301（代）

※参加費無料・事前申込不要



5月14日は病院設立の日

この度、東京労災病院は設立75周年を迎えることができました。

当院は昭和25年5月14日に開院した、全国の労災病院の中で2番目に誕生した歴史のある病院です。

開院当初は内科・外科の2診療科と病棟数21床でしたが環境の変化へするため、二度の全面増改築等を踏まえ、現在では、28診療科、病床数400床を有するまでにになりました。

これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。今後ともご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

開院当時の 東京労災病院



外来担当医表は裏面へ

独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院
〒143-0013大田区大森南4-13-21TEL03-3742-7301

発行人 木村 幸司 編集人 饗庭 虹萌

R6. 5. 1発行

ろうさいの森

Vol. 165 6月号



撮影：病院長 森田 明夫



森田院長 鈴木大田区長

大田区長を表敬訪問

5月21日(火)、当院の森田院長が鈴木大田区長を表敬訪問しました。院長から「高齢者医療」の重要性や「治療と就労の両立」に関する取り組みなどを説明しました。
大田区長からは賛同するお言葉をいただくとともに、今後の協力関係についても意見交換がなされました。

ベルリン視察団来訪

東京都とベルリン市との友好都市提携30周年を機に、ベルリン市が訪日ミッションとして視察団を派遣し、5月16日(木)、当院に来訪されました。
ドイツでは医療分野における人材不足が問題になっていることから医療人材の育成に向けた取り組みなどの意見交換がなされました。また院内視察も行われ、放射線治療機器・免震構造を視察されました。

院内視察



意見交換会

今年度の様子



家族の絵・心に残った看護エピソード



当院では、5月12日(日)～5月18日(土)を看護週間とし、職員の家族が描いた「家族の絵」や「心に残った看護エピソード」を正面玄関にて掲示いたしました。

看護週間イベント報告



外来担当医表は裏面へ

独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院
〒143-0013大田区大森南4-13-21 TEL03-3742-7301

発行人 木村 幸司 編集人 内山 絢菜

R6. 6. 1発行

ろうさいの森

Vol. 166 7月号



撮影：病院長 森田 明夫

区民公開講座が 開催されました

6月11日（火）、当院大会議室にて、吉玉 隆 副院長／循環器科部長による、「**なぜ血圧が高いといけないのか**」の講演が行われ、34名と多くの方のご参加をいただきました。足をお運びいただいた皆様、ありがとうございます。今後も様々な内容で講演を行って参ります。院内掲示等でご案内させていただきまますので、是非ご参加ください。



ホスピタルアートを 掲示しました

エントランスホールの階段及び2階生理検査室前の廊下に、大森第一中学校の生徒さん達が作成した水墨画や書道を展示しています。ご来院の際は、ぜひご覧ください。



集団献血会を 実施しました

6月19日に当院西側駐車場にて、東京都赤十字血液センターによる集団献血を実施しました。コロナ禍を経て、当院では5年ぶりの実施となりました。43名の方にお申し込みいただき、39名の方に献血をしていただきました。ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

ほっとテラスを リニューアルしました

当院の中庭『ほっとテラス』がリニューアルされました。お時間のある際、ぜひ立ち寄ってみてください。



ろうさいの森

Vol.167 8月号



撮影：病院長 森田 明夫



～次回開催予定～
 令和6年9月27日（金）
 14：00～（大森南図書館）
 【テーマ】
 「今どきの抗がん剤」

「知ろう！学ぼう！」
 私たちの健康」出張講座
 が開催されました

7月10日（水）に大森南図書館にて「転倒予防教室」を開催しました。
 当日は暑い中6名の方に参加いただきました。実際にどれくらい転んでいる方がいるか、転びやすい場所はどこかなどを紹介した後、参加者の皆様と一緒に運動を行いました。立ち座りや片脚立ちなどその日からできる運動を行い、皆様の弾ませながら取り組んでいただけました。講義終了後もたくさんのご質問をいただくことができました。充実した転倒予防教室になりました。（中央リハビリテーション部）

七夕飾りを設置しました



7月1日（月）～8日（月）に総合受付（中庭前）に七夕飾りを設置しました。
 多くの方に、願い事を書いていただきました。

東京労災病院 絵画・美術品MAP

院内で展示している絵画・美術品をまとめたMAPを作成しました。1階外来に設置しておりますので、ご自由にお取りください。



東京労災病院

ろうさいの森ブログ版

新たに「東京労災病院ろうさいの森ブログ版」を開設しました。病院のホームページまたは、左記のQRコードよりアクセスできますので、ぜひご覧ください。



「ろうさいの森ブログ版」



「第11回いつのわふれあい祭り」について

今年度も大森東地区自治会連合会が主催の「いつのわふれあい祭り」に当院も参加します。昨年に引き続き「**無料健康相談**」の他に「**心臓マッサージ体験**」「**白衣試着体験**」を実施予定です。
 皆様、ぜひお越しください。

【開催日時】
 令和6年10月20日（日）
 午前10時～午後3時

【会場】

大森東特別出張所、森ヶ崎
 交通公園、森ヶ崎緑華園（芝
 生広場）、大森南四丁目控除
 アパート（テクノFRONT
 森ヶ崎）

昨年度の様子



外来担当医表は裏面へ

ろうさいの森

Vol. 168 9月号



撮影：病院長 森田 明夫



【会場】

大森ふるさとの浜辺公園・平和島公園
平和の森公園

【開催日時】

令和6年11月2日(土)～3日(日)
午前10時～午後4時
※当院の参加は2日(土)のみとなります。

皆様のお越しをお待ちしております。

★健康相談

当院の医師・管理栄養士へ
健康に関するご相談を
していただけます

★骨密度測定

今年で35回目となる大田区内最大の区
民まつり「OTAふれあいフェスタ」の開
催が決定しました。
当院も「無料健康相談」ブースを設け、
参加させていただきます。

「OTAふれあいフェスタ
2024」に参加します

昨年度の様子



「患者満足度調査」を行います

外来・病棟にて、「患者満足度調査」を
実施いたします。

【外来患者さん向け】

令和6年9月11日(水)・12日(木)

【入院患者さん向け】

令和6年9月10日(火)～10月7日(月)

病院職員がアンケート調査協力依頼のため、
お声かけさせていただく場合がございます。
よりご満足いただける病院となることを目指
し、皆さんの率直なご意見に基づいて、患者
サービスの改善に取り組みたいと考えており
ます。ご協力よろしくお願いいたします。

防災対策について

9月1日は、「防災の日」です。
当院では年に1回、地域の皆様にも
ご協力いただき、大規模災害を
想定した「災害訓練」を行って
おります。

地震や台風が頻繁に発生してい
る今般、ご自身、ご家族の安全を
守るために、防災対策を今一度見
直してみたいかがでしょうか。



昨年度の様子



外来担当医表は裏面へ

独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院
〒143-0013大田区大森南4-13-21TEL03-3742-7301

発行人 木村 幸司

編集人 神林 美悠

R6. 9. 1発行

ろうさいの森

Vol. 169 10月号



撮影：病院長 森田 明夫

出張講演会が開催されました

9月11日（水）、大森東特別出張所で開催された地域力推進会議において、当院の理学療法士が「自宅で行える体操」の講演を行いました。

参加者40名のみなさまと、その場でできる簡単な運動を行い、皆様息を弾ませながら取り組んでいただけました。今後も様々な内容で講演を行ってまいります。



講演会等の開催は、院内掲示等のご案内させていただきますので、ぜひご参加ください。

出張講座が開催されました

9月27日（金）、大森南図書館にて、当院の薬剤師による「今どきの抗がん剤」の講演会が行われ、7名の方にご参加をいただきました。

最新の抗がん剤治療のほか、がんの予防法についても紹介し、みなさま真剣に講演を聞いておられました。

お越しいただいたみなさまにおかれましては、ありがとうございました。



病院内停電のお知らせ

電気事業法による法定点検を行うため、次の日程で病院内（全館）停電いたします。

【令和6年10月27日（日）7:00～13:00まで】

当該時間帯につきましては、検査及び手術機器等の使用が制限されるため、救急診療を一時お断りさせていただきます。

また、照明やエレベーターも停止し、売店・食堂も休業します。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

ろうさいの森

Vol. 170 11月号



撮影：病院長 森田 明夫

区民公開講座の
お知らせ

日時：令和6年11月19日（火）
13：30～14：20
（開場：13：00～）
場所：3階大会議室
テーマ：「老人性難聴について」
～最近聞こえが悪くなっていませんか？～
講師：高柳 博久（耳鼻咽喉科部長）



令和6年11月19日（火）に左記のとおり区民公開講座を開催いたします。予約は不要ですので、皆様ご自由にご参加ください。

【接種料金】

※接種料金等の詳細については年齢、居住地によって異なりますので、下記のQRコードより当院ホームページへアクセスし「当院からのお知らせ」をご確認ください。



【実施期間】

令和6年10月24日（木）より
※ワクチンがなくなり次第、終了とさせていただきます。

【実施場所・時間】

一般の方
①受診予約のある方：各科外来
予約時間に来院し、接種
②受診予約のない方：総合受付の2番窓口
8：15～11：00

小児の方（インフルエンザのみ）

1階小児科外来
13：30～15：00
※小児科は予約制のため、小児科外来にて予約をお願いいたします。



インフルエンザ及び
新型コロナウイルス
予防接種の実施について



10月20日（日）に大森東特別出張所にて「無料健康相談」「心臓マッサージ体験」「白衣試着体験」「救護所」として参加しました。
当日は天気にも恵まれ、145名と多くの方が当院のブースをお訪ねいただきました。皆様、ありがとうございました。
ご協力いただきましたアンケートにつきましては、来年度の来店内容に活かしてまいります。

「いつつのわふれあい祭り」に参加しました

外来担当医表は裏面へ

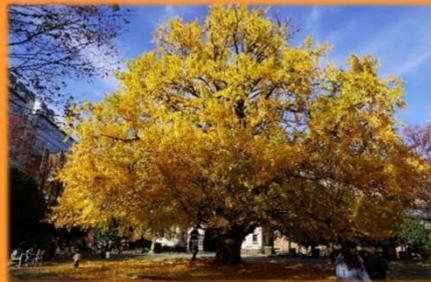
独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院
〒143-0013大田区大森南4-13-21TEL03-3742-7301

発行人 木村 幸司 編集人 饗庭 虹萌

R6.11.1発行

ろうさいの森

Vol. 171 12月号



撮影：病院長 森田 明夫



大田区文化の森にて「健康に関する講演」を
大田第一支部所属・個人タクシー運転者の皆さん対象に行いました

事業運転手の病気による事故は年々増加しています（年間300件超）。また昨今はコロナ後の事業運転者数の減少による過重な負荷や特にタクシー運転手の高齢化が危険因子として加わっています。脳検診や生活習慣病の管理が重要視されています。大田区には220人を超えるタクシー運転手の方々がいらっしゃいます。去る10月22日、200名の運転手の皆さんを対象に脳の健康を保つための習慣、また栄養管理の注意点を院長の森田（脳神経外科医）、両立支援センター管理栄養士の平澤が1時間ほど講演させていただきました。特に禁煙と血圧管理の重要性、過度な飲酒や塩分を控えることの重要性、検診や脳ドックの重要性を強調させていただきました。その際にお配りした「脳の健康を保つための10の習慣」小冊子は病院入口にありますので、ご自由にお持ちください。



病院見学会

令和7年1月18日（土）
に病院見学会を行います。
詳細については別途お知らせ
いたします。
皆様ぜひお越し下さい。



クリスマスツリーを飾りました

今年も外来窓口の待合室にクリスマスツリーを飾りました。ホットテラス（中庭）にはイルミネーションも設置しております。ぜひご覧下さい。



外来担当医表は裏面へ

医療安全推進週間のお知らせ

11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間は「医療安全推進週間」です。当院では、標語やポスターを正面玄関に展示し、患者様へ気に入った作品に投票をしていただきました。

